



毎日のヘアドライで、枝毛・切れ毛を約87%抑制（※1）

プラズマクラスタードレープフロードライヤー<IB-WX903>を発売



プラズマクラスタードレープフロードライヤー<IB-WX903>使用イメージ

発表概要

シャープは、業界で初めて（※2）髪の無意識の乾かしすぎを防ぐ「ドライアシスト」モードを搭載したプラズマクラスタードレープフロードライヤー<IB-WX903>を発売します。高濃度プラズマクラスターにより静電気オフするとともに、過乾燥を抑えることで、枝毛・切れ毛を約87%抑制します。

主な特長

1. 高濃度プラズマクラスターを搭載し、静電気を約99%オフ（※3）
2. 無意識の乾かしすぎを防ぐ、業界初「ドライアシスト」モード搭載
3. 当社独自の速乾技術「ドレープフロー X4」により、ドライ時間を当社従来機比約35%（※4）短縮
4. 髪を55℃以下にキープし、熱ダメージから守る「センシングモード」搭載

品 名	形 名	価 格	発売日
プラズマクラスター ドレープフロードライヤー	IB-WX903	オープン	2026年10月22日

- ※1 イオンなしで過乾燥した髪（A）と、プラズマクラスターありで過乾燥を抑えた髪（B）に、180回ブラッシングしたあとの枝毛・切れ毛の発生本数を比較。（A）は142本、（B）は18本でありイオンと過乾燥抑制による静電気オフの効果で枝毛・切れ毛を約87%抑制。
- ※2 国内で販売されているドライヤーにおいて、髪から蒸発した水蒸気を検知して温度や風量を切り替える機能（2026年10月22日発売予定）。
- ※3 ブラッシングにより50kVに帯電させた毛髪に5秒温風を当て送風前後の毛髪の静電気を比較（52kV→0.077kV）。
- ※4 HOT/TURBO運転で試験。水分を含ませたマネキンの毛髪の水分が約75%減少する（当社基準）までに必要な平均乾燥時間を測定。<IB-RP9>（2022年、ドレープフロー技術非搭載）が8.38分に対し、<IB-WX901>（2023年、<IB-WX903>と性能同等機種）は5.47分。

- ◆ 試験機種：※1※3 <IB-P802> [2024年] で実施。<IB-WX903>は試験機種より性能同等以上。
- ◆ 試験機関：当社調べ。使用環境（季節・温湿度など）や個人差で、効果は異なります。

開発背景

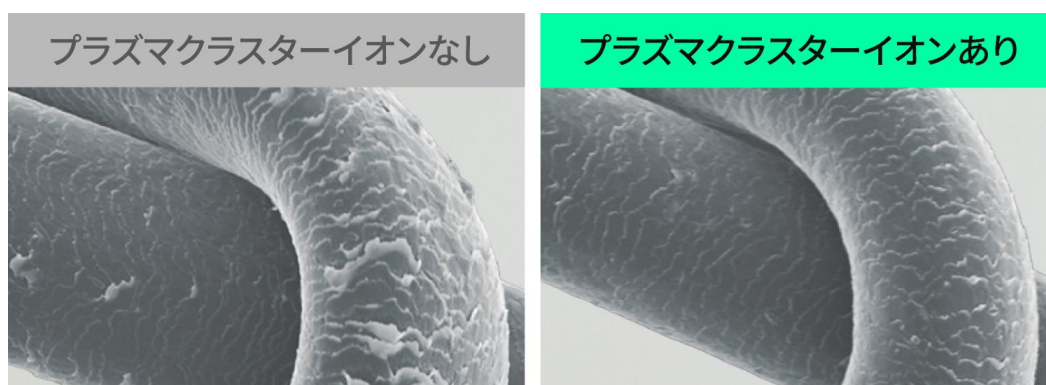
当社が実施した髪の悩みに関する調査（※5）によると、髪の悩みは、「枝毛・切れ毛」「ツヤ・うるおい」「広がり・うねり」「ぺたんこ・ボリュームなし」の4つのグループに大別されます。中でも、「枝毛・切れ毛」に悩む方は、約6割が同時にパサつきやうねりの悩みを抱えており、ほかのグループに比べて、抱える髪の悩みの種類が最も多いことがわかりました。そこで本機は、毎日のヘアドライという習慣の中で、「枝毛・切れ毛」の一因となる静電気や過乾燥に手軽にアプローチできることを目指して開発しました。

※5 当社調べ。2025年10月実施「髪の悩みとドライヤー使用に関する意識調査」（WEBアンケート、全国20～64歳女性、n=18,163）。

主な特長

【特長1】高濃度プラズマクラスターを搭載し、静電気を約99%オフ

静電気を帯びた髪に、プラスとマイナスのイオンバランスが整ったプラズマクラスターを当てることで、静電気を約99%オフ。静電気による摩擦ダメージを抑え、キューティクルを保護します。また、水分子に包まれたイオンが髪内部まで浸透し、うるおいが約8時間続きます（※6）。プラズマクラスターにより、手触りのいい髪へ仕上げます。



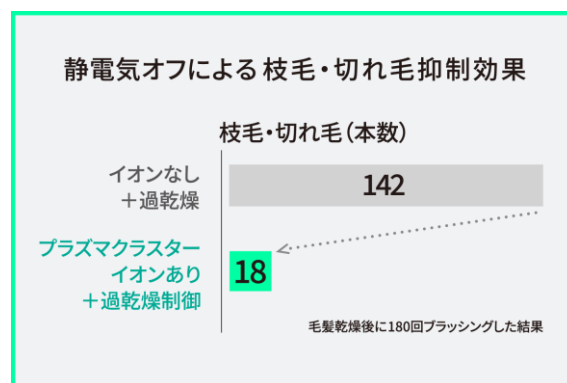
キューティクル比較（※7）

さらに、プラズマクラスターによって静電気オフするとともに、過乾燥を抑えることで、枝毛・切れ毛の発生を約87%抑制します。



枝毛・切れ毛ダメージとプラズマクラスターのイメージ*

* 枝毛・切れ毛を修復するものではありません。



静電気オフによる枝毛・切れ毛抑制効果

【特長2】無意識の乾かしすぎを防ぐ、業界初「ドライアシスト」モード搭載

「水分バランスセンサー」が、髪周辺の水蒸気量を毎秒5回測定。乾燥状態に応じて、温風と弱冷風を自動で切り替えます。乾燥が進むにつれて弱冷風の時間が長くなるため、その変化を乾かし終わりの判断の目安にできます。髪に適度な水分を残した状態でヘアドライを終了することで、過乾燥によるダメージを抑えます。



「水分バランスセンサー」(イメージ)

【特長3】当社独自の速乾技術「ドレープフロー X4」により、ドライ時間を当社従来機比約35%短縮

当社独自の速乾技術「ドレープフロー X4 (エクスフォー)」を採用しました。パワフルな風を4つの吹き出し口から送風。大風量に加え、髪表面を押し分けて根元まで効率よく風を届ける独自気流により、ドライ時間を当社従来機比約35%短縮しました。



「ドレープフロー X4」の送風イメージ



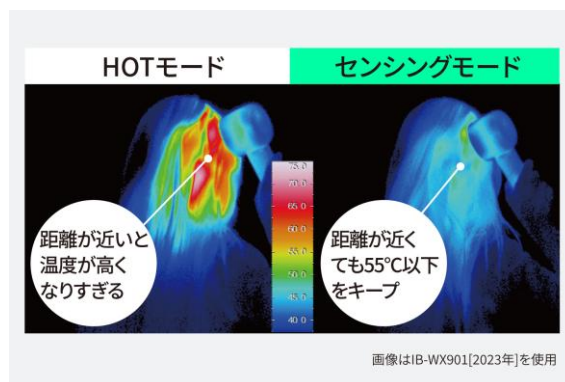
ドレープ状態の髪表面

【特長4】髪を55℃以下にキープし、熱ダメージから守る「センシングモード」搭載

「距離センサー」が、ドライヤーと髪との距離を毎秒20回測定するほか、「環境温度センサー」が室内温度も検知。2つのセンシングにより、ドライヤーから吹き出す温風による髪の温度上昇を抑え、55℃以下にキープします。近づけすぎたときに、髪が過度に熱くなることを防ぎ、熱ダメージから守ります (※8)。



「センシングモード」の使用イメージ



サーモビューワによる髪の毛の温度比較

- ※6 冷風を約5分間当て、使用直後から約8時間後の水分量変化率を比較。
- ※7 毛髪に温風を当てながら約30回ブラッシングし、電子顕微鏡で表面観察。
- ※8 熱ダメージの原因となる熱ストレス（濡れた髪のケラチンの変性が始まる温度55℃以上に髪がさらされている温度と時間）を低減。

- ◆ 試験機種：※6※7は<IF-PB1>〔2011年〕で実施。<IB-WX903>は試験機種よりイオン濃度同等以上。
- ◆ 試験機関：当社調べ。使用環境（季節・温湿度など）や個人差で、効果は異なります。

製品画像



使用イメージ



穏やかな風量・温度の「ソフトモード」搭載



アプリ連携でモードのカスタマイズが可能



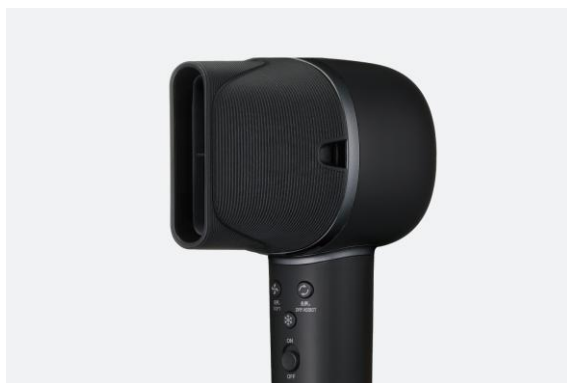
後頭部も乾かしやすいコンパクトな形状



髪とブラシに発生する静電気をオフ



ワンボタンで冷風へ切り替え可能



セットノズル付き

関連サイト

製品サイト：<https://jp.sharp/beauty/plasmaclusterbeauty/>

主な仕様

形	名	IB-WX903
色	調	-B（ブラック系 カームブラック） -W（ホワイト系 カームホワイト） -P（ピンク系 ペールシアーピンク）
電	源	AC 100V 50 / 60Hz
消 費 電 力		1,200W（HOT/TURBO運転時）
温 風 温 度		約95℃（室温30℃ HOT/DRY運転時）
風	量	約7.4m ³ /分（TURBO運転時）
送 風 方 式		ドレープフロー X4
搭 載 モ ー ド		HOT / SENSING / BEAUTY / SCALP / COLD / SOFT / DRY ASSIST / APP（アプリ対応）
C O L D ボ タ ン（単 独）		○
距 離 セ ン サ ー & A I		○

水分バランスセンサー	○
Bluetooth®（アプリ連携）	○
外形寸法（高さ×幅×奥行）	250 × 80 × 72mm
質量（コード含む）	約550g
付属品	セットノズル・ユニット清掃ブラシ・ストラップ・取扱説明書
電源コード	約1.7m

- プラズマクラスターロゴ（図形）およびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。
- Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

<シャープについて>

シャープは、110年以上にわたり、エレクトロニクスを中心に、多くの世界初・業界初の革新的な製品や技術を開発してきました。経営信条「二意専心 誠意と創意」に基づき、コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を定め、人々の「暮らす」と「働く」のあらゆるシーンに寄り添う独創的なモノやサービスを通じ、「新しい文化」を創造する企業を目指しています。

-
- 【 ウェブサイト 】 <https://corporate.jp.sharp/>（画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>）
 - 【 本 社 】 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町二丁目1番25号
 - 【 お問い合わせ先 】 お客様ご相談窓口 ☎ 0120-078-178